（様式－1）

災　害　速　報

東北支部

発生日時	令和 5 年 5 月 22 日（月曜日）　11 時 10 分頃							天候	晴れ	
災害の程度	死亡　名		負傷　1 名		職種 基礎工		年令 38 才		経験年数 19 年	
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	(基礎)	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下	崩壊・倒壊	(はさまれ・巻き込まれ)	切れ・こすれ	感電	その他		
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	(作業者の過失)	共同作業者の過失	その他			

災害の状況

［件　名］

送電鉄塔の基礎工事中に軽量鋼矢板に左示指をはさみ受傷した。

［作業内容］

新設鉄塔基礎工事（軽量鋼矢板設置業務）

［経　緯］

5月22日（月）

8:30頃　被災者は他作業員とともにTBM-KY-RFを実施。

8:40頃　被災者は軽量鋼矢板の設置作業を開始。

11:10頃　災害発生（発生状況は下記[災害発生状況]とおり）。

11:13頃　被災者が現場代理人に報告後，技術員の運転する車で竹田総合病院へ出発。

11:35頃　現場代理人は当社へ災害が発生したことを連絡。

11:54頃　社員2名が現場へ向け出発。

11:50頃　被災者は竹田総合病院に到着。

12:05頃　被災者の診察が開始。

12:38頃　社員2名が現場事務所へ到着し，状況確認を開始。

13:00頃　被災者の診察が終了。

診察の結果，左示指基節骨開放骨折と診断。

竹田総合病院にて手術可能な外科医が不在であったため，会津中央病院へ転送。

13:30頃　被災者は竹田総合病院から技術員の運転する車で会津中央病院へ移動。

13:50頃　被災者は会津中央病院へ到着。

14:15頃　被災者の診察が開始。

14:40頃　被災者の応急処置が終了。

16:00頃　再診の結果，手術が必要と診断。（１週間入院の見込み）

16:40頃　手術開始（４時間予定）

21:00頃　手術終了　血管と神経を繋ぎ無事終了。（１週間は入院が必要であり）

その後経過観察となる。詳細な入院期間については今後主治医に確認予定。

［被災程度］

左示指基節骨開放骨折

［服装・装備］

保安帽，作業服上下，長靴，革手袋，墜落制止用器具

［災害発生状況］

バックホウで土留め支保工（軽量鋼矢板）設置作業中に，矢板が動き，軽量鋼矢板の間に左示指をはさみ受傷した。

（様式－2）

災　害　概　要　図

発生状況

バックホウにて軽量鋼矢板を前後に角度を調整しながら圧入していた。

バケットが軽量鋼矢板から外れ前後に振れた際に隣の矢板に接触し前後に振れ矢板の合わせめを掴んでいた左手の人差し指を挟まれ受傷した。

挟まれ状況（拡大）